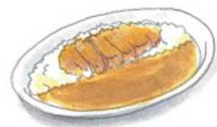


2018年3月期 第2四半期決算

(第43期 2017年4月1日～2017年9月30日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

1. 2018年3月期 第2四半期決算の実績

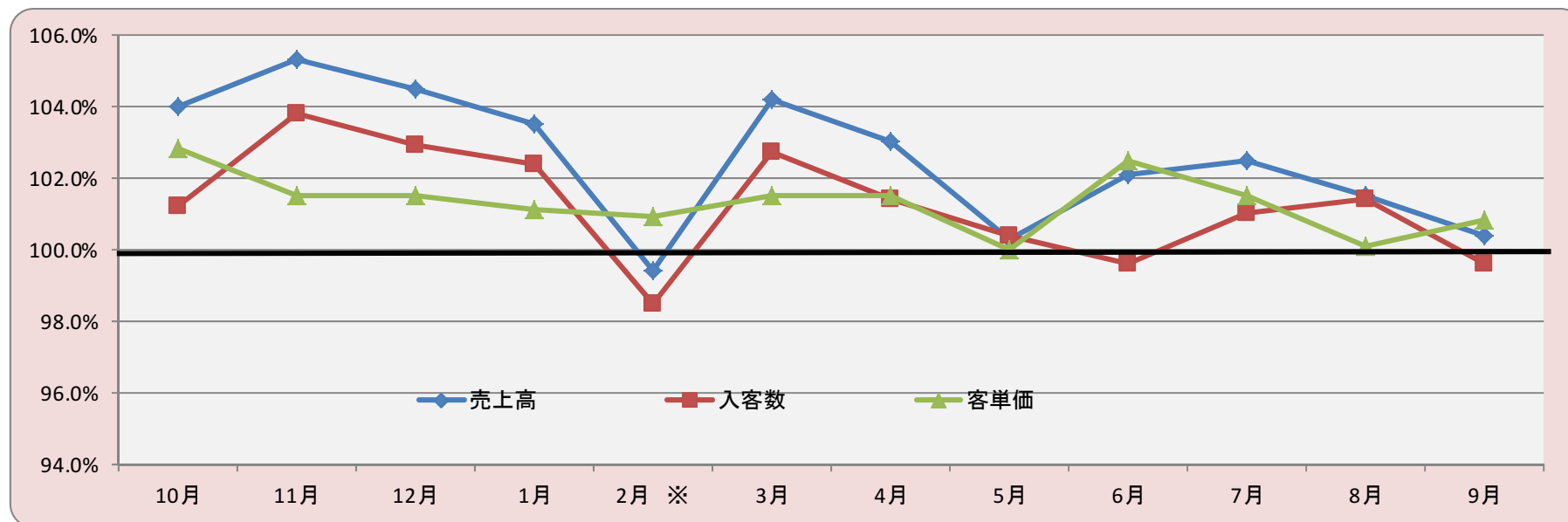
(単位: 百万円)

連 結	17年3月期2Q実績		18年3月期 2Q累計				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	実績(A)		期初計画(B)		実績(C)					
売上高	43,240	100.0%	45,300	100.0%	45,672	100.0%	2,432	5.6%	372	0.8%
売上原価	13,590	31.4%	15,009	33.1%	14,698	32.2%	1,108	8.2%	-311	-2.1%
売上総利益	29,650	68.6%	30,290	66.9%	30,974	67.8%	1,323	4.5%	683	2.3%
販売管理費	27,521	63.7%	28,900	63.8%	29,022	63.5%	1,500	5.5%	121	0.4%
(うち人件費)	15,163	35.1%	15,971	35.3%	16,174	35.4%	1,010	6.7%	203	1.3%
営業利益	2,129	4.9%	1,389	3.1%	1,952	4.3%	-177	-8.3%	562	40.4%
経常利益	2,177	5.0%	1,415	3.1%	2,031	4.4%	-145	-6.7%	616	43.6%
当期純利益	1,244	2.9%	770	1.7%	1,188	2.6%	-55	-4.5%	418	54.4%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇既存店売上実績 上期 前年比 101.6%

	2017年												← (参考) 前期
	10月	11月	12月	1月	2月 ※	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期
売上高	104.0%	105.3%	104.5%	103.5%	99.4%	104.2%	103.0%	100.3%	102.1%	102.5%	101.5%	100.4%	101.6%
入客数	101.2%	103.8%	102.9%	102.4%	98.5%	102.7%	101.4%	100.4%	99.6%	101.0%	101.4%	99.6%	100.6%
客単価	102.8%	101.5%	101.5%	101.1%	100.9%	101.5%	101.5%	100.0%	102.5%	101.5%	100.1%	100.8%	101.1%



※2017年2月は閏年調整をしております。

2014年12月～2017年9月まで、(日商平均・閏年調整ベース)34ヶ月連続既存店売上達成！

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2018年3月期 第2四半期 新規出店・改装状況

(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	18年3月期 2Q実績		9月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	943	10	3	950
とんかつ	松のや 松乃家	117	17	0	134
鮓	すし松 福松	6	0	0	6
その他・海外	トマトの花 マイカリー食堂他	14	6	0	20
店舗数合計(海外含む)		1080	33	3	1,110

○店舗数1,110店
牛めし業態950店舗
とんかつ業態134店舗

○出店は、とんかつ業態「松のや」
中心に出店も、牛めし業態「松屋」も
出店した他、その他業態も出店。

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	18年3月期 2Q実績		9月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	40(19)	0	0	40(19)	3.6%
北関東・甲信越圏	56(50)	1(1)	0	57(51)	5.1%
首都圏	663(121)	14(4)	2(0)	675(125)	60.8%
東海・北陸圏	83(72)	3(3)	0	86(74)	7.7%
関西圏	185(74)	8(6)	1(1)	192(79)	17.3%
中国・四国・九州圏	46(29)	5(5)	0	51(34)	4.6%
海外(アメリカ・中国)	7	2	0	9	0.8%
合 計	1,080(365)	33(19)	3(1)	1,110(379)	100.0%

※()内はロードサイド店舗で内数

○出店地域
首都圏、関西圏、中国・四国・九州圏
に出店。
ロードサイド店舗が増加。

○改装合計 11店舗
全面:3店舗 一部改装8店舗

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇ 2018年3月期 第2四半期 収益分析

○原価率 32.2%

主要食材での仕入れ単価が想定より下ぶれたことや、高付加価値商品導入により計画比▲0.9ポイント(前期比+0.8ポイント)となった。

○販管費比率 63.5%

人件費について、アルバイト・パートの時給上昇等による人件費増加等あったものの、既存店売上が101.6%と好調に推移したことによる、売上に占める固定費率が改善したこと等もあり、計画比▲0.3ポイント(前期比▲0.2ポイント)となった。

○営業利益は、計画比+562百万円の1,952百万円(前期比▲177百万円)。

○経常利益は、計画比+616百万円の2,031百万円(前期比▲145百万円)。

○当期純利益では計画比+418百万円の1,188百万円(前期比▲55百万円)となった。

売上が好調に推移し、原価率及び販管費も計画を下回った結果、売上、利益面ともに計画を上回った。

2. 2018年3月期 修正業績計画

(単位: 百万円)

連 結	17年3月期実績		18年3月期				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	実績(A)		期初計画(B)		修正計画(C)					
売上高	89,039	100.0%	93,500	100.0%	93,500	100.0%	4,460	5.0%	0	0.0%
売上原価	28,229	31.7%	30,631	32.8%	30,481	32.6%	2,251	8.0%	-150	-0.5%
売上総利益	60,809	68.3%	62,868	67.2%	63,018	67.4%	2,208	3.6%	150	0.2%
販売管理費	55,978	62.9%	58,768	62.9%	58,918	63.0%	2,940	5.3%	150	0.3%
(うち人件費)	31,073	34.9%	32,841	35.1%	32,916	35.2%	1,843	5.9%	75	0.2%
営業利益	4,831	5.4%	4,100	4.4%	4,100	4.4%	-731	-15.1%	0	0.0%
経常利益	5,063	5.7%	4,150	4.4%	4,150	4.4%	-913	-18.0%	0	0.0%
当期純利益	2,836	3.2%	2,250	2.4%	2,250	2.4%	-586	-20.7%	0	0.0%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇2018年3月期 修正業績計画に関する解説①

既存店売上 101.1%

<店舗関係売上指標 既存店前期比>

	計画 上期(期初)	18年3月期 上期実績	18年3月期 計画			
			下期(期初)	下期(修正)	通期(期初)	通期(修正)
売上高	101.0%	101.6%	101.0%	100.5%	101.0%	101.1%
入客数	100.2%	100.6%	100.2%	100.0%	100.2%	100.3%
客単価	100.8%	101.1%	100.8%	100.5%	100.8%	100.8%

原価率 32.6%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率32.6%
(期初計画比▲0.2ポイント 前期比+0.9ポイント)

【18年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画32.6% 上期実績:32.2% 下期計画:33.0%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

2018年3月期 修正業績計画に関する解説②

新規出店71店舗

店舗改装30店舗

○出店

18年3月期 計画**71店舗**（前期 52店舗）

うち、牛めし業態21店舗、とんかつ業態43店舗、その他7店舗

○店舗改装

18年3月期 計画**30店舗**（前期 46店舗）

うち、全面改装17店 一部改装13（前期 全面:13店 一部33店）



牛めし業態「松屋」つくば東大通り店

とんかつ業態
「松のや」
中延店



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2018年3月期 出店計画内訳

(1)18年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期実績	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	10	11	21	10	954
とんかつ	松のや 松乃家	17	26	43	0	160
鮨	すし松 福松	0	0	0	0	6
その他・海外	トマトの花 マイカリー食堂他	6	1	7	0	21
計画合計		33	38	71	10	1,141

(2)18年3月期出店 計画(地域別)

	18年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期実績	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	0	0	0	0	40(19)	3.5%
北関東・甲信越圏	1(1)	1(1)	2(2)	1(1)	57(51)	5.0%
首都圏	14(4)	7(1)	21(5)	7(0)	677(126)	59.3%
東海・北陸圏	3(3)	5(5)	8(8)	1(1)	90(79)	7.9%
関西圏	8(6)	18(8)	26(14)	1(1)	210(87)	18.4%
中国・四国・九州圏	5(5)	6(3)	11(8)	0	57(37)	5.0%
海外(アメリカ・中国)	2	1	3	0	10	0.9%
合 計	33(19)	38(18)	71(37)	10(3)	1,141(399)	100.0%

(3)18年3月期末 グループ総店舗数(予)

17年3月期末 総店舗数	18年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,080(365)	71(37)	10(3)	1,141(399)	35.0%

※うちFCは6店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数

■新規出店 71店舗

内訳

牛めし業態:21店舗

とんかつ業態:43店舗

その他:7店舗

■新規出店は、首都圏、関西圏、 中国・四国・九州圏に出店。

ロードサイド店舗も増加。

■2018年3月末

1,141店舗

■ロードサイド比率 35.0%

(前期末比+1.2ポイント)

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ーズ

◇ 2018年3月期 修正業績計画に関する解説③

売上高販売管理費率 63.0%

○販管費率については、売上高増加に伴う固定費率部分の低減等あるが、新規出店拡大による経費増加や人件費の上昇等もあり、63.0%(前期比+0.1ポイント)を見込んでいる。

【18年3月期 計画内訳】

売上高販売管理費率:通期計画:63.0%(上期実績:63.5% 下期計画:62.5%)

売上高人件費率 :通期計画:35.2%(上期実績:35.4% 下期計画:35.0%)

※(期初計画 販売管理費率62.9% 人件費率35.1%)

18年3月期 当期純利益見込み 2,250百万円

○営業利益:4,100百万円(前期比△731百万円)

経常利益:4,150百万円(前期比△913百万円)を見込んでいる。

○当期純利益:2,250百万円(前期比△586百万円)を見込んでいる。

○一株当たり当期純利益:118.02円を見込んでいる。

「松屋」 11月7日(火)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ